



えんちょうせんせいの えのくまふぁーむ日記 No14



2020年11月13日（金） 晴れ

暖かな日差しに包まれた小春日和の一日、えのくまふぁーむでは年少さんによる玉ねぎの植え付けが行われました。「玉ねぎ、知っている？」と問いかけると「皮をむくと涙がでるもの」と答えを返してくれたお友だちもいました。葉、茎、根に分かれた細長い苗（玉ねぎの赤ちゃん）や植え方の説明を聞いた後、先生から一人2本ずつ苗をもらい植え付けを始めました。ひげの生えた根っこから穴に入れて、土のふとんを上手にかけることができていました。しかし中には葉っぱを下にして植えたり、一つの穴に2本苗を植えたり、思わず笑いがこぼれる姿も見られました。春になって大きな玉ねぎが収穫できますように！みんなでお願いをしました。



細長い玉ねぎの苗（赤ちゃん）



やさしく、植えます！



みんな真剣です



がんばって植えます！



植えることができましたよ！



大きくなあ〜れ！

